

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画(R4.3.16現在)

No.	課名	事業名称	目的	総事業費	種別
1	消防組合	医療従事者等安全確保対策事業	救急活動時の感染防止対策	946	感染防止
2	企画課	本庁舎通信環境整備事業	庁舎内、リモート環境整備	1,837	アフターコロナ
3	企画課	Uターン者資格取得費助成事業	コロナ禍の影響による雇止めなどで失職された方などを対象とし、本町へのUターン者に限り、新たな職に就くために必要な資格取得経費の助成を実施する。	100	アフターコロナ
4	企画課	結婚祝い食事券給付事業	結婚・出産・育児の「切れ目のない支援」のために本町が実施する事業のうち、結婚に対する支援として婚姻に伴う新生活を経済的に支援する目的及び、コロナ禍により影響を受けている町内飲食関係事業所への支援を目的として実施する。	400	住民支援 事業者支援
5	農林課	せとうち物産館新型コロナウイルス感染症対応事業	ウイズコロナ時代において農産物の加工処理・製造に取組む食品製造事業者の感染防止強化は極めて重要である。既存の公の施設である「せとうち物産館」の換気施設や消毒エリア等の衛生環境機能を更に高度化することで安全性の高い食品製造拠点を構築する必要がある。また、施設を活用した新規特産品の開発や廃棄農産物の有効利用等を新たな目標に掲げ、施設の利用促進を図り、地域経済の活性化に繋げることを目的とする。	90,750	アフターコロナ
6	農林課	養豚経営安定対策事業	豚肉の島内需要が減少し島外出荷が余儀なくされている。島外出荷はコストがかかるうえ取引形態が違い、島内取引価格より低価格である。そこで安定的に出荷できる環境を整備し、経営の継続を支えることで、経営基盤が維持される。	2,896	事業者支援
7	水産観光課	公共空間の安全・安心確保事業	本町の古仁屋漁港に到着する定期船(鹿兒島航路フェリー)の下船客等に対し簡易体温測定を実施し、新型コロナウイルス感染に関する検査体制の強化により、本町へのウイルス感染侵入防止を図ることで、地域住民の安全と生活安定の確保に寄与できる。	949	感染防止
8	水産観光課	コロナに負けるな応援！・感謝！ドーンと花火事業	新型コロナウイルス感染症拡大による地域の各種イベントの中止また、「新しい生活スタイル」への変容に迫られ心身的・経済的にも厳しい日々を過ごしている地域住民へのコロナに負けるなメッセージを込め、また、日夜コロナ感染症対策の最前線で活躍する医療従事者等の皆様に応援・感謝する機会として、花火打ち上げを実施する。 実施においては、コロナ感染予防対策を徹底し、本島側・加計呂麻側で一斉花火を打ち上げ、アフターコロナにおける地域住民の活力増を生むことにより地域活性化へ繋げる。	3,920	住民支援
9	水産観光課	持続可能な自然環境形成事業(希少種調査・外来種駆除事業)	①コロナ拡大防止期において自粛せざるをえないエコツアーや観光業事業者等の世界遺産登録後の観光業充実化にむけて、希少種の分布状況の把握、外来種の影響調査及び駆除モニタリング、希少種観察ルートの調査及びモニタリング、地域住民等と連携した自然環境の情報共有や啓発活動の実施をおこなう。そうすることで、自然環境生態系の保全と魅力向上を図り、終息期において美しい自然資源を有効活用した自然体験型観光メニュー利用の満足度向上による観光客の誘客・滞在促進を目的とし併せて、ガイド等の雇用の維持を図る。	13,640	事業者支援

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画(R4.3.16現在)

No.	課名	事業名称	目的	総事業費	種別
10	水産観光課	持続可能な自然環境形成事業(景勝地伐採事業)	本町が誇る「大島海峡」は奄美10景のひとつにも数えられ、本町のあらゆるポイントからの眺望は、季節や時間によりいくつもの景観を見せ、訪れる観光客や地域の方々の癒やしの場となっている。しかしながら、ポイントの一つ一つが木々に覆われ、景勝地としての景観が保たれていない現状にあり、景勝地の伐採を行うことにより、今夏の世界自然遺産登録(予定)「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」やコロナ終息期における観光客増に備え、持続可能な自然環境形成を図る。	3,826	事業者支援
11	水産観光課	ぐるっとイ旅E-Bike事業	アフターコロナ、世界自然遺産登録後も見据えて、CO2を排出せず自然に優しい自転車、「E-Bike」等を有効活用し、瀬戸内町の風光明媚な自然や名勝を周遊、シマに暮らす人々とふれあいながら、カップル、ファミリー、仲間、または、ひとりで気軽に観光を楽しむことのできる「観光型レンタサイクル」を推進し、観光客等の利用促進、地域・経済活性化と新型コロナウイルス感染症対策、コロナ収束後の観光受け入れ対策を図る。	12,505	アフターコロナ
12	商工交通課	新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者を対象に、3年間の利子補給を実施し、投資資金や運転資金の確保を図る。	1,000	事業者支援
13	町民生活課	保育対策総合支援事業費補助金	コロナ感染症拡大防止対策として保育環境の整備を図り、アフターコロナにおける保育事業の維持・継続を図る。	2,300	感染防止
14	町民生活課	子ども・子育て支援交付金	コロナ感染症拡大防止対策として受入体制の整備を図り、アフターコロナにおける同事業活動の維持・継続を図る。	700	感染防止
15	保健福祉課	医療従事者支援事業	医療現場において医師が、新型コロナウイルスに感染した場合や感染症の疑いがある場合に診療等が行えなくなったとき医療提供体制を確保することを目的とする。	3,600	医療提供体制確保
16	保健福祉課	医療提供体制確保支援補助金	発熱患者等に対する診療・検査体制の確保を図るため、感染拡大防止対策等に要する費用	1,314	医療提供体制確保
17	保健福祉課	公共的空間安全・安心確保事業	水際対策としてサーモグラフィーによる検温を実施し、感染拡大防止を目的とする。	2,896	感染防止
18		事業廃止			
19	保健福祉課	新型コロナウイルス感染症島外療養者の退院及び退所時における帰島に要する交通費助成事業	新型コロナウイルス感染症の陽性者が治療のため島外の医療機関または宿泊施設に移送された際の宿泊費に対する助成や、退院可能と判断された際の帰島に要する交通費について助成し、経済的負担の軽減を図ることを目的とする。	2,000	住民支援
20	保健福祉課	新型コロナウイルス感染症検査費助成事業	新型コロナウイルス感染症の陽性者の早期発見と感染拡大の防止を図るため、受診・相談センター(保健所)又はかかりつけ医においてPCR検査等を受けた者に対し、PCR検査等に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ることを目的とする。	1,200	感染防止
21	教委総務課	教育支援体制整備事業	島外へ進学する学生応援事業として、大学生・短大生・専門学校生を対象に「学びの継続」を応援するため1人30千円の支援をする。	3,870	住民支援

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画(R4.3.16現在)

No.	課名	事業名称	目的	総事業費	種別
22	企画課	持続可能なちいきづくりに向けた戦略拠点形成事業	アフターコロナにおける地域住民の活力増に繋げるため、新たなコミュニティ活動の創出として実施する「FM放送局の移転」に係る経費に対して充当する。現況における、FM放送局の運営環境が、閉鎖的で、コロナ感染防止対策もとりづらく、移転の必要性が出てきた。移転先は、本島側・加計呂麻側の地域住民のみならず、観光客が多く訪れる施設である町営の「海の駅1Fオープンスペース」であり、「海の駅」施設の活性化や、地域住民の目に触れやすいため、より身近で親しみやすいコミュニティ活動に繋がる。	11,660	アフターコロナ
23	水産観光課	島民向け宿泊・体験プログラム利用助成事業	コロナ感染症の拡大により、奄美大島への観光客・ビジネス客・帰省客等は大きく減少し、宿泊・体験プログラム提供事業者においては、かつてないほど深刻な打撃を受け、事業継続が困難となる事態が想定される状況となっている。このような人の流れが制限される状況においても、奄美大島を取り巻く状況をしっかりと見極め、それに応じて事業継続を着実に後押しするため、島民が購入する宿泊・体験プログラムの利用料に対し助成することで、事業継続を強力に後押しするとともに、島民目線によるアンケートを実施し、更なる”おもてなし向上”に資する取り組みを行うことで、コロナ感染症終息後の持続的な奄美観光を実現し、奄美大島の振興・発展に寄与することを目的としている。	4,255	アフターコロナ
24	商工交通課	瀬戸内町時短要請協力金対象外事業者給付金交付事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、諸般の自粛活動等に伴う売上の急減により経済的打撃を受けた瀬戸内町内の商工業者に対して、予算の定めるところにより予算の範囲内で支援金を給付する。	15,000	支援
25	商工交通課	時短要請協力金(町負担分)	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、県の実態に応じ、営業時間の短縮に協力した事業者に対して、協力金を支給する。	24,085	支援
26	企画課	地域提案型事業(空き家利活用事業)	集落の維持継続や地域の活性化を図るため、集落が運営する定住促進のための住宅整備の経費に対する助成を実施する。アフターコロナにおける生活スタイルの変容に対応するため、二地域居住やワーケーションでの宿泊施設としても対応できる施設とする。	4,776	支援
27	企画課	災害時対応ソーラーLED灯整備事業	本町では、安心安全なまちづくりとして各集落に街路灯が整備済みであります。災害発生時、特に台風・大雨等の被害により各地域で停電が発生します。更に新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、島外からの復旧作業員の導入に時間が掛かることが予想されます。夜間でも安心安全に避難できるよう、停電時でも夜間明るく地域を照らす為の機能の充実強化が急務であります。このことから、町内へソーラーLED街路灯を整備するものであります。	10,065	支援
28	水産観光課	加計呂麻島ターミナル施設整備事業	加計呂麻島は観光資源が豊富であり、貴重な自然や文化にふれあえる観光コンテンツとなっていることから、島内への観光客が年々増加している状況であります。また、世界自然遺産登録の効果により今後もさらなる交流人口の増加が見込まれております。しかしながら、既存の待合所は施設規模が著しく小さく、感染防止対策が満足に対応できずコロナ禍における感染が懸念され船舶利用者等に支障をきたしている状況であることから、新たに安心して利用できる施設の整備を行い、『船舶利用者の快適性、新たな観光スタイル等・新たな生活スタイル』に資する環境整備の充実により利活用を高め、『withコロナ期においても』安心安全で持続的に人の流れをつくり賑わいにあふれた拠点施設の構築により、加計呂麻島内における交流、関係人口の増加と観光滞在促進の効果に繋げる。	16,120	アフターコロナ

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画(R4.3.16現在)

No.	課名	事業名称	目的	総事業費	種別
29	企画課	進出企業支援補助金	新しい生活スタイルや働き方に対応するために整備した本町テレワーク施設の年間利用契約を締結する企業に対し、補助金を支援することで、長期間利用を促す。支援金の使途については、町内循環できるよう制限を設ける。	2,500	アフターコロナ
30	農林課	瀬戸内町 ストグレースット～コロナに負けるな～特産品PR事業	これまでの感染防止対策による来島自粛のお礼と、奄美大島(瀬戸内町)へ来島し、安心して観光していただくため、特産品を贈り滞在中の感染防止対策への協力をお願いします。また、親元を離れ故郷への帰省を自粛し島外で頑張っている学生に元気を届けるため、本町の特産品を送りコロナに負けない学生生活が有意義なものになるように応援します。	1,000	支援
<p>★全30事業 総事業予算額 240,110千円 ※交付金充当額とは別です。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>お問い合わせ先：瀬戸内町役場 企画課 企画振興係長 中島 ：0997-72-1112 (直通)</p> </div>				240,110	